

平成 31 年度 学校経営方針

多可町立中町南小学校

学校教育目標

『 人を思いやり 自分を信じ

共に高めあう 中南っ子の育成 』

◎ 重点目標

- ① 人を思いやり 共に高めあう 元気な学校づくり
- ② 子どもたちが喜んで通う いじめのない明るい学校・学級づくり
- ③ 子どもたちに「確かな学力」を身につける授業づくり

◎ めざす子ども像と取組

よく考え、表現する子 (確かな学力)

- ・読む、書く、話す、計算する力の向上を図る。
- ・わかる喜びを味わわせ、学ぶ意欲と態度を育てる。
- ・思考力、判断力、表現力等の活用する力を育成する。

最後までがんばりぬく子 (健やかな心)

- ・基本的生活習慣を身につける。
- ・体力の向上を図る。
- ・心身ともに健康な体をつくる。
- ・困難に負けず、粘り強く取り組む心を育てる。

なかよく支え合う子 (豊かな心)

- ・思いやりの心を育てる。
- ・いじめを許さない。
- ・学校、ふるさとを愛する心を育てる。
- ・進んであいさつ、掃除のできる子を育成する。

取組

- ・学習タイム、モジュール学習の充実
- ・学期ごとにまとめの漢字・計算テストを実施
- ・がんばりタイムの有効活用
- ・問題データベース(国・算)を活用し「学び方」を学ばせる。
- ・全国学力テスト(6年)、町学力テスト(全学年)の結果を活かし指導の見直しを図る。
- ・ICT活用事業の推進
- ・読書活動の一層の充実

- ・元気もりもり大作戦の徹底
- ・家庭と連携した、食育指導の充実
- ・体力づくりの充実
- ・体力テストの結果を普段の体育指導に活かす。
- ・外遊びの奨励
- ・体育を通して、練習を重ねることの大切さを自覚させる。

- ・道徳、人権教育の充実
- ・学校行事、縦割り活動を通しての異学年交流
- ・いじめを許さない心情、態度の育成
- ・不登校生を出さない体制づくりと支援、指導の充実
- ・播州柏の飼育、鶏合わせの継承
- ・児童会が主体となったあいさつ、掃除の取組の充実

◎ めざす教師像

- 学校は組織である … 報告・連絡・相談の徹底。 教職員全員で子どもを見守る。
- 児童を理解する … 家庭・地域との連携。 言動のもととなる背景を探る。
- 信念を持った指導 … 事の善悪を明確に示す。 ぶれない指導を行う。
- 率先した指導 … まずは自分が行動する。 手本を示す。

☆ 「教育は人なり」である。子どもを成長させていくためには、教師自身が資質・指導力の向上を図らなければならない。教師力の向上は、学校力の向上に通じる。

指導にあたっては、「やって見せる。言って聞かせる。させてみる。ほめる。」を参考にして、きめ細かい関わりを行う。

教育活動の推進にあたっては、「共通理解」、「連絡調整」のもと、組織「チーム中南」として教師力を結集していく。

◎ 楓っ子 八つの約束 (子どもと教師 生活の約束)

<楓っ子 八つの約束>

わたしたちは

- 1 いじめを許しません
- 2 気持ちのよいあいさつをします
- 3 自分からすすんで勉強します
- 4 時間を守って行動します
- 5 学校を美しくします
- 6 友だちとなかよく元気に遊びます
- 7 みんなの物や生き物を大切にします
- 8 名札、安全たすき、防犯ブザーをきちんとつけます



◎ 教師の取組の評価

どれだけ努力したか（努力目標）ではなく

どれだけ成果を上げられたか（結果評価）が大事である